

画像診断書・がん見落とし根絶へ！ 被害者・患者と共に

2018年12月2日(日)
13:20~16:30

【会場】明治大学 駿河台キャンパス
リバティタワー 6階 1063教室

■■ 講演者・シンポジスト紹介 (敬称略) ■■

海渡 健 (東京慈恵会医科大学附属病院・医療安全管理部 副部長)

堀家春野 (NHK解説委員)

渡邊顕一郎 (厚生労働省 医療安全推進室長)

川田綾子 (医療事故遺族・NPO架け橋 副理事長)

宮脇正和 (医療過誤 原告の会・会長)

【参加費】 無料 【受付】 当日受付 (事前申し込み不要)

【お問い合わせ】 医療過誤 原告の会 TEL:090-6016-8423 <http://www.genkoku.net/>

【会場への交通・ご案内】

- JR 中央線・総武線「御茶ノ水」駅
- 東京メトロ丸の内線「御茶ノ水」駅
- 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線「神保町」駅



「医療過誤 原告の会」主催 シンポジウム

共催：事故調フォーラム・明治大学医事法センター

日時：2018年12月2日（日）13時20分～16時30分

場所：明治大学 駿河台キャンパス・リバティタワー6階1063教室

1. 主催者挨拶 宮脇正和 医療過誤 原告の会・会長（5分）

2. 被害者報告（各15分）

- ①美馬善三郎（徳島）大学病院看護副部長の妻が医療事故死、公表を求め裁判
- ②今田雄一（山形）県立病院で娘を医療事故で亡くし、裁判で勝訴的和解
- ③清川 仁（東京）息子が麻酔事故死、12年後に勝訴判決

3. 講演・シンポジウム

テーマ 「画像診断書・がん見落とし根絶へ！ 被害者・患者と共に」

【第一部】講演（各15分）

- ①「痛恨の体験、患者・被害者が安全対策推進の役割」
宮脇正和（医療過誤 原告の会・会長）
- ②「大学病院の取り組み、事故から再発防止へ」
海渡 健（東京慈恵会医科大学附属病院・医療安全管理部 副部長）
- ③「相次ぐ、【がん見落とし】その背景」
堀家春野（NHK 解説委員）
- ④「行政の立場から、現状把握と対策」
渡邊顕一郎（厚生労働省 医療安全推進室長）

<休憩10分>

【第二部】シンポジウム（70分）15：20～16：30

「画像診断書・がん見落とし根絶へ！ 被害者・患者と共に」

シンポジスト：海渡 健、堀家春野、宮脇正和、

川田綾子（医療事故遺族・NPO 架け橋 副理事長）

コーディネーター：鈴木利廣（弁護士・明治大学 学長特任補佐）

4. 閉会挨拶 篠原聖二 医療過誤 原告の会・関西支部長（5分）